

船舶造修業

株式会社 ホーセイ

高い評価と
信頼を裏切らない確かな技術で、
海の安全を守る。

佐世保基地を母港とする日米大型艦船の維持整備を行う。艦艇及び寄港船の船体、機関、武器などの装備品の修理メンテナンスを行い、ISO9001による厳しい品質基準をクリアした艦船工事を年間500件以上受注。加えて、工場が米軍基地、海上自衛隊基地に隣接しているため、緊急工事にも対応可能。米国海軍、海上自衛隊より高い信頼を得ている。

補助事業の内容と成果

コスト低減・短期納期化を図る

特殊旋盤導入による

競争力の強化と市場拡大

【事業のきっかけ】

発注元である米軍、海上自衛隊より納期の厳守やコストの低減を求められていたが、艦艇部品加工はすべて熟練工による手作業であったため、作業時間や技術継承、人材育成の点で課題を抱えていた。

【事業内容・成果】

修理に伴う部品加工は単品高品質が要求され、今回導入した「特殊CNC旋盤」では、複雑な形状をした付加価値の高い加工品を簡単なプログラム入力操作で製作できる。そのため若手現場員でも作業が可能となり、機械操作は改善し安全性も格段に向上した。作業時間も大幅に短縮。ねじ切り加工の場合、1本あたり7工程60分かかっていたものが、2工程20分となり、短期納品の要望に応えられるようになった。また、これまで特殊な加工や量産のものは外注していたが、特殊旋盤の導入により、自社での作業が可能になり、コスト面も削減された。新たな機械導入に伴い、人材育成にも力を入れ、若手社員が普通旋盤加工技能検定1級に合格するなど、仕事に対するモチベーションも向上。現場での自製体制が整った。

【今後の展望】

2020年6月、米国の船用原動機メーカーFAIRBANKS MORSE社と日本唯一のパートナーとして業務提携契約を結んだ。これにより米海軍から受注するFM社製エンジンの修理やオーバーホールなど一手に引受け、技術支援や部品供給を受けられるようになり、アフターサービス需要など事業拡大への道筋がついた。新工場も稼働を始め、今後は雇用も増やしていく。



株式会社 ホーセイ
佐世保市立神町23-17
Tel.0956-25-2311
Fax.0956-22-1711
http://www.hosei-group.com/
info@hosei-group.com
代表取締役社長 池田真秀
設立／1974年4月
資本金／2800万円
業種／船舶造修業
従業員数／78名



ものづくり補助金活用

ねじ切り加工の作業時間

1/3

船舶関連の売上

45%アップ

特殊旋盤の導入により、短期間で多種多量生産が可能に。市場拡大が実現し、若手の人材育成にもつながった。



Utilization
of
Subsidies

